

カトマンズ市内における日本による医療支援と 小川駐ネパール特命全権大使による現場視察

2015.5.3

現在、カトマンズ市内ラトナ公園において、今般の地震発生に伴い日本から派遣された自衛隊医療援助隊による被災者への治療、診察といった医療支援が行われています。この活動により、既に多くの方へ日本による医療支援が届けられています。

2日、小川駐ネパール特命全権大使がラトナ公園を訪問し、同援助隊の激励、被災者への慰問を行いました。



写真1：小川大使による現場視察



写真 2：自衛隊医療援助隊の活動状況の説明を受ける小川大使



写真 3：説明を受ける小川大使



写真 4: 現地では患者の話をきめ細かく聞き取りながら支援を行っています。
(大活躍をしている『指さしネパール語』)



写真 5: 怪我の処置をする隊員



写真6 現場の様子（医薬品）



写真7：現場の様子



写真 8 : 援助隊では治療を待つ患者のカウンセリングも行っています。



写真 9 : 小川大使から援助隊を激励し、意見交換をしました。